

# Press Release

報道関係者各位

2020年10月5日  
シュナイダーエレクトリック

## シュナイダーエレクトリック、エッジ環境や製造現場にも最適な三相無停電電源装置(UPS)「Galaxy VS」を発売

- データセンターやオンプレミス設備だけにとどまらず、エッジ環境や IIoT 化が進む製造現場にも対応可能な幅広い容量帯を提供
- 最大 99%の運転効率とリチウムイオンバッテリーにより TCO（総所有コスト）を低減
- クラウドベースの監視プラットフォーム EcoStruxure™ IT に対応し、遠隔監視による運用コストの削減に貢献
- 日本国外でも充実した保守サービスを提供できるため、国外向け製品との組み合わせも可能

エネルギーマネジメントおよびオートメーションにおけるデジタルトランスフォーメーションのリーダーであるシュナイダーエレクトリックは、幅広い容量帯を提供可能な三相 UPS「Galaxy VS」の発売を、本日発表しました。内部冗長機能を備えたモジュール型三相 UPS Galaxy VS は、従来型の企業内オンプレミス設備や中小規模データセンターにおける IT サーババックアップ用途だけでなく、IIoT 化が進む生産工場等においても IT 機器や生産設備を含めた電源をサポートします。日本での提供開始は 11 月上旬を予定しています。



昨今、日本では大規模自然災害や感染症リスクに備えるためにあらゆる設備に BCP 対策が求められています。中でも、これまで積極的な対策が進んできた IT 設備環境に加え、近年需要が高まっているのが、日本でも早期に IIoT 化が進んできた、生産現場や流通拠点などの電源管理です。今回発売する Galaxy VS は、モジュール形式を採用することで、故障から復旧までの時間を最小化し、内部冗長機能により万が一の故障時も負荷設備を保護することができます。また、シュナイダー独自技術の ECOConversion（イーコンバージョン）モードにより電源効率を最大 99%まで高めることができ、設置面積は従来機種とほぼ同等ながら容量を最大 5 倍に拡張しました。ダウンタイム削減やシビアなコスト管理が求められる製造現場などで、電力使用量の削減や設置面積の最小化に貢献します。

また、シュナイダーエレクトリックが提供するクラウドベースの IT ファシリティ監視プラットフォーム「EcoStruxure IT」にも対応しており、遠隔監視による効率化・コスト削減にも貢献します。「EcoStruxure IT Expert」により、クラウド経由でインフラ設備の稼働状況や環境情報、セキュリティ情報などのデータを収集し、監視や管理をリモートで行うことができ、少ない人員でも IT インフラの運用・管理が可能となります。さらに、IT インフラ設備をシュナイダーエレクトリック社のエキス

Page | 1

### 報道関係者からのお問合せ先

シュナイダーエレクトリック

広報担当：松田 依子（まつだ よりこ）

TEL：070-2324-6673

Email：[PR-Japan@se.com](mailto:PR-Japan@se.com)

# Press Release

パートが 24 時間 365 日遠隔監視するサービス「[EcoStruxure Asset Advisor](#)」も提供しており、現場に IT の専門家がいない拠点にも対応します。

## Galaxy VS の特長:

- **最大 99%の運転効率**：特許取得済みの「EConversion モード」の場合、最大 99%の運転効率で運用ができるため電力損失を最小化。二酸化炭素排出量の大幅な低減にも貢献。
- **コンパクトデザイン、省スペース設計**：従来モデルと設置面積はほぼ変わらず容量は最大 5 倍に拡張。
- **モジュラーコンセプト**：コンポーネントのモジュール化により短期間での導入と容易な交換を実現。平均故障復旧時間(MTTR)も短縮。
- **リチウムイオンバッテリー**：蓄電池としてリチウムイオンバッテリーを選択可能。これまでの鉛電池と比較し期待寿命が 2~3 倍に伸び、最大 15 年間の使用が可能。停電時においても最大 6 時間程度のバックアップが可能のため BCP 対策に有効 ※1
- **グローバルサービスの提供**：グローバル共通モデルのため、お客様製品に付属され日本国外へ輸出される場合においても現地シュナイダーエレクトリック社員が保守サポートに対応。 ※2
- **Green Premium 認定**：持続可能なビジネスパフォーマンスを提供します。(英語サイト)



Green Premium Certified

※1 海外での開発テストおよび導入事例における実績数値です。それぞれの数値は、使用環境や運転環境により異なる場合があります。

※2 現地国内で Galaxy VS が提供されていることが前提となります。また、保守サポート内容は現地のサポート内容に準じます。

[Galaxy VS](#) の全ラインナップ詳細については、[Galaxy VS の概要ページ](#)をご覧ください。

- **バッテリー外付モデル Galaxy VS 10-150 kW**
- **バッテリー内蔵モデル Galaxy VS 10-100 kW**

## ○製品についてのお問い合わせ

シュナイダーエレクトリック カスタマーケアセンター TEL:0570-056-800

## 報道関係からのお問合せ先

シュナイダーエレクトリック

広報担当：松田 依子（まつだ よりこ）

TEL：070-2324-6673

Email：[PR-Japan@se.com](mailto:PR-Japan@se.com)

# Press Release

## EcoStruxure について

「EcoStruxure™」は、オープンで相互運用性を備えた、IoT 対応のシステムアーキテクチャでありプラットフォームです。安全性、信頼性、効率性、持続可能性、接続性を向上させ、お客様に高い価値を提供します。EcoStruxure は IoT、モビリティ、センシング、クラウド、アナリティクス、サイバーセキュリティの先進技術を活用し、「Innovation at Every Level（あらゆる階層でのイノベーション）」を実現します。これには、「コネクテッド製品」、「エッジコントロール」、および Customer Lifecycle Software がサポートする「アプリケーション・アナリティクス・サービス」などがあります。EcoStruxure™は約 50 万カ所の事業拠点に導入され、2 万以上のデベロッパー、65 万のサービスプロバイダーおよびパートナー、3,000 の公益企業のサポートを受け、200 万以上の管理対象資産を接続しています。

エネルギーおよび持続可能性コンサルティングから業務システムのライフサイクルの最適化まで、当社は全世界的サービスを用意して皆様のビジネスニーズに対応します。顧客本位の組織であるシュナイダーエレクトリックは信頼のおけるアドバイザーとして、資産の信頼性向上、TCO（総所有コスト）の改善、そして持続可能性や効率性、安全性に向けた企業のデジタルトランスフォーメーションを推進します。

## Schneider Electric について

シュナイダーエレクトリックは、あらゆる人がエネルギーや資源を最大限活用することを可能にし、世界の進歩と持続可能性に貢献することを目指しています。私たちはこれを「Life Is On」と表現しています。

私たちの使命は、持続可能性と効率性を実現するためのデジタルパートナーになることです。

世界をリードするプロセス技術やエネルギー技術と、エンドポイントとクラウドをつなぐ製品、制御機器、ソフトウェアやサービスを、ライフサイクル全体を通して統合し、その統合された管理を住宅、ビル、データセンター、インフラストラクチャ、各種産業に展開することでデジタルトランスフォーメーションを推進します。

私たちは、最もローカルなグローバル企業です。社会にとって意義深い目的を持ち、多様な意見を取り入れ自ら行動するという価値観を持って、オープンスタンダードとパートナーシップエコシステムの拡大に尽力します。

[www.se.com/jp](http://www.se.com/jp)

Discover Life is On

Innovation At Every Level

#GalaxyVS #EcoStruxure #edgecomputing #datacenter #criticalinfrastructure

Follow us on:       

### 報道関係からのお問合せ先

シュナイダーエレクトリック

広報担当：松田 依子（まつだ よりこ）

TEL：070-2324-6673

Email：[PR-Japan@se.com](mailto:PR-Japan@se.com)